

高松赤十字病院（香川県）

病床数

589床

病院の特徴

- ・地域の医療機関との連携を推進し、地域医療における中核病院としての役割を果たすことを目指しています。
- ・救急医療の充実に努め、24時間対応できる体制をとっています。
- ・急性期病院加算、ICU4床、NICU3床の施設基準を取得しています。
- ・産科として伝統があり、年間千件を超える分娩数があります。
- ・赤十字病院として、災禍に苦しむ人々への救護と救援体制を整備しています。

医師数

123名(2010年4月1日現在)

初期研修医定員 1年次

基幹型 5名(2010年度)/協力型 2名(2010年度)

// 2年次

基幹型 5名(2010年度)/協力型 4名(2010年度)

処遇

基本手当/月 300,000円 賞与/年 438,000円

宿日直:月3回程度(手当1年次 5,000円、2年次 10,000円)

勤務時間 8:40~17:20 休日:土日・祝日、年末年始、5月1日、年次有給休暇有り

保険:全国協会けんぽ保険、労働災害補償保険、厚生年金、医師賠償責任保険

研修プログラムの特徴

- ・精神科は、高松市民病院又、五色台病院での研修となります。
- ・地域保健・医療は、香川県赤十字血液センター、高松市保健所、小豆島の内海病院、香南苑(老健施設)での研修となります。
- ・1年次の研修開始時にはオリエンテーションを実施します。
- ・毎週月曜日と木曜日の朝に、各診療科の医師の持ち回りによる研修医向けモーニングセミナーを開催しています。
- ・選択科として、1年目にローテートした内科、外科救急を再度選択することも可能です。
- ・地域保健・医療では、血液事業、保健所の業務、離島診療、老健施設を研修します。
- ・EPOC(オンライン卒後研修評価プログラム)により研修の評価を行ないます。

指導医から学生さんへのメッセージ

大学病院とは異なり、いわゆる common disease とか救急疾患を多く経験できます。
やる気のある方なら誰でも大歓迎です。

研修スケジュール(年間)

平成23年度高松赤十字病院プログラム

1年次

内科	救急	選択必修科目	
6ヶ月	3ヶ月	※	精神科
		2ヶ月	1ヶ月

2年次

選択科目	地域医療	地域保健
10ヶ月+1週間	1ヶ月	3週間

- ・ ※…選択必修科目は外科、麻酔科、小児科、産婦人科より選択して研修をおこないます。
- ・ 精神科は、高松市民病院又、五色台病院での研修となります。
- ・ 地域医療の研修は内海病院、地域保健の研修は、香川県赤十字血液センター、高松市保健所、香南苑（老健施設）での研修となります。
- ・ 1年次の研修開始時にはオリエンテーションを実施します。
- ・ 毎週月曜日と木曜日の朝に、各診療科の医師の持ち回りによる研修医向けモーニングセミナー（軽食付）を開催しています。
- ・ 選択科は内科（循環器科、呼吸器科、消化器科、神経内科を含む）、小児科、外科（呼吸器外科、小児外科含む）、整形外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、麻酔科、救急、からの選択となります。
- ・ 地域医療では、離島診療、地域保健では、血液事業、保健所の業務、老健施設を研修します。
- ・ EPOC（オンライン卒後臨床研修評価システム）により研修の評価を行います。

研修医からのコメント



高松赤十字病院で1年間研修しました。
人数が少ない分、手技もたくさんやらせてもらえるし、大きな病院ですので、割とまれな症例にも出会えますので、頑張ってください。
上級医の方々がとても熱心で、勉強できる環境も整っています。